■　資金調達の実務　（一日集中／６ｈ）

代表的な金融プロダクトである債券、株、ＣＢが、どのような背景で発行されているのか特徴やポイントを踏まえて概説します。また関連事項として、市場とのコミュニケーション（ ＩＲ ）や、債券格付けについても触れます。
本テーマは、実務講座群のエクイティ・ファイナンス、ＩＰＯ、Ｍ＆Ａファイナンス、ベンチャーファイナンス受講の前提になる基礎知識を１日集中で習得することを目的とします。

【 講師 】　三浦　毅司（ 元 クレディ・スイス証券株式会社　株式調査本部　株式調査部 ヴァイス・プレジデント ）
　　早川　亮　（ 元 ドイツ証券株式会社 株式資本市場部 ディレクター ）
【 日時 】　2024 年 11 月 7 日（木）　午前 10 時 00 分 ～ 午後 5 時 00 分　（ 6 時間 ）
【受講料】　48,000 円　（ 税込 ）

Session　1　デットファイナンスの基礎　＜ ６０分 ＞

1. 銀行借入と社債発行および増資、それぞれの特徴とメリット、デメリット ～ ケースによってどれを選択すべきか？
2. ＡＬＭ（ Asset Liability Management ）
3. 社債の種類と発行手続き ～ マイナス金利下におけるプライシングの仕組み
4. 社債のプライシングの実務

Session　2　債券格付け　＜ １２０分 ＞

1. 社債格付けの仕組みと考え方 ～ インデックスとの関係
2. 格付けと金利スプレッドの実際 ～ 震災後の東京電力債を例に考察
3. デフォルトとの相関 ～ 債務不履行＝倒産ではない
4. 格付け評価に使われる主要財務指標と評価ポイント ～ 経営戦略や財務戦略も意識する
5. 格付けを上げるためのファイナンステクニック
6. 実際の決算短信を用いた格付け推定演習 ～ Ａ格にするために必要な有利子負債削減額は？

Session　3　エクイティ・ファイナンスの基礎　＜ １５０分 ＞

1. エクイティ・ファイナンスの目的・留意点
2. 投資銀行の役割 ～ 機能別役割とコンフリクト
3. 主要エクイティプロダクト
4. 資金調達選択肢の特徴 ～ それぞれのメリット、デメリット
5. 公募増資のストラクチャー
6. 転換社債（ ＣＢ ）、私募型（ ＭＳＣＢ ）、他社株交換型（ ＥＢ ）
7. ＩＲ活動とリサーチカバレッジの重要性
8. 公募増資による株価へのインパクトについて
9. CB のプライシングメカニズム ～ 債券価値とコールオプション価値
10. 発行条件に影響を与える要素

Session　4　ＩＲ （ インベスター・リレーション ）　＜ ３０分 ＞

1. ＩＲ ～ 適正なプライシング （ 企業価値評価 ） を獲得するために
2. 機関投資家の類型と特徴 ～ 機関投資家の資金フロー
3. ヘッジファンド
4. 投資家は何を知りたいのか ～ よくきかれるポイント
5. ＩＲミーティング、ロードショーの実際 ～ ロードショー・プレゼンテーション